

伊豆一周ウォーキング報告書

文・写真 後藤

と き 2019. 12. 18 (水) 晴

コース 富士IC6:00-吉田浜・白鳥神社9:27-歩道入り口9:41-妻良12:00
-まつぎ荘(忘年会)12:30~15:45-三島

距離=約18km 参加=15名

前々回、アクシデントで歩けなかった、吉田~妻良間を歩く。吉田集落に入り、トイレを済ませ白鳥神社に向かう。ここで大ビヤクシンを見学。

ビヤクシンは、樹齢800年のしろもの。海岸のすぐ近くだが、いままで津波などの影響を受けなかったのだろうか??。



白鳥神社



吉田浜

バスで歩道入口に移動。途中、前回世話になった、吉田亭の主人がいた。陽だまりで、老婆が二人日向ぼっこ。この集落では情報はすべて「筒抜けだろうね」の話題。

歩道に入る。Sちゃん、前々回終了時、杖をデポしてあった。今回もそれを使った。しっかりしている。

最初は岩交じりのグズグズ・ヌルヌルの道。台風の被害が少し。上りきると乾いた道。海風が強い。

ただ、暖風で辛くはない。歩道に鮮明な足跡。最初、人間かと思ったが、よく観察したらどうやら、イノシシか何かの跡だった上り下りが多い道を進む。

頂稜部は快適だったが、北面に下った沢筋は、昨夜の雨が残りグジャグジャだった。南谷川浜分岐辺りは、奇妙な風化した「さざれ石（岩）」が見られた。

・・・さざれ石は、もともと小さな石の意味であるが、長い年月をかけて、小石の欠片の隙間を炭酸カルシウム（ CaCO_3 ）や水酸化鉄が埋めることによって、一つの大きな岩の塊に変化した「石灰質角礫岩」・・・ネット



さざれ石

大きな洞穴があった。穴には時としてハチの巣が下がっている場合があるが、今回はなかった。ここは風が強すぎるかも知れない。下りきると北谷川浜分岐。海からモーレツな風が吹く。

しかし、この辺りは美しい所だった。沢筋に大きなハンノキ（？）が梢を揺らしていた。急登が終わると林道に出た。ここから先がない、この林道はどのような目的で作られたものか。林道を30分ほどで妻良に到着。今回はこれで終了。



北谷川浜分岐

午後は松崎「まつぎ荘」で昼食を兼ねた忘年会。先週より「イイ」の感想の海鮮丼をいただき、温泉に入り、カラオケを楽しんだ。今年のウォーキングも無事に終わって良かった。



まつぎ荘



海鮮丼



カラオケ大会



余興



さざれ石

